

2007 年度

科目名 幼児教育学 I (教育課程総論を含む)	対象学科・学年 教育教福 2 回生	担当者 井上 美智子
授業テーマ 幼児期を知る、幼児期の教育の特質について考える		
授業の概要と目標 まず、幼児期について理解を深めた上で、幼児教育のあるべき姿について考えていきます。その上で、幼児教育における教育課程とは何か、教育計画とは何かを学び、その特徴について考えます。		
評価方法 ・学期末に記述試験と授業中に行う小テストにより総合評価します。		
テキスト 『はじめて学ぶ幼児教育』	著者 石垣恵美子ほか	出版社 ミネルヴァ書房
参考書 授業で紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 幼児とは？ 2. 幼児教育とは何か？ 3. 幼児教育の歴史 4. 子ども理解とは何か？ 5. 幼児教育の基本原則(1) 環境を通して行う教育 6. " (2) 主体性の重視 7. " (3) 総合的な活動のなかでの発達 8. 教育課程と教育計画 9. 教育課程と実践 10. 記録と評価 11. 幼児教育施設の役割と地域 12. 現代の幼児教育をめぐる課題(1) 社会の変化・子どもの変化 13. 現代の幼児教育をめぐる課題(2) 少子化・情報化 14. 幼児教育＝「将来の社会を形成する大人」を育てる営み 15. まとめ		